

# みんなの医療

発行 長野医療生活協同組合

〒380-0814 長野市西鶴賀町1570 TEL(026)234-1476 FAX(026)234-1493

E-mail: chiiki@healthcoop-nagano.or.jp

ホームページ: http://www.healthcoop-nagano.or.jp

●現勢(2016年6月20日現在)生協組合員…6万3482人 出資金…15億5732万円

## 事業所

長野中央病院  
南長池診療所  
稲里生協クリニック  
老人保健施設ふるさと  
徳間デイサービスたんぼぼ  
三本柳デイサービスミント  
戸倉デイサービスゆいっこ  
グループホーム栗田ゆうゆう

長野中央介護センターつるが  
在宅総合ステーションながの  
(ケアマネジャー・訪問介護)  
訪問看護ステーションながの  
つるがりハビリセンター  
ショートステイつるが  
高齢者住宅つるがの風

県民大集会に  
2,700人

# 明日を決めるのは私たち!



力強いスピーチとコールで会場を一つにした SEALDs の本間さん(中央)

## 「戦争法廃止」の共同大さく

「戦争法」(安保関連法)の廃止と立憲主義の回復をめざす「平和といのちと人権を6・12県民大会」が、6月12日、長野市のひまわり公園で開か



「あやばに」とは カンムリワシの美しい羽根という意味。張りのある歌声と三線の音色に魅了

れ、全県から2700人が参加しました。長野医療生協からも多数の組合員・職員が参加しました。

集会は、沖縄八重山民謡グループ「あやばに」のみなさんの歌で開幕。31人の呼びかけ人を代表して、茅野實さん(元八十二銀行頭取)と市川英彦さん(鹿教湯病院名誉院長)があいさつに立ちました。

「民主主義に  
観客席は  
ありません!」

野党3党からのあいさつの後、「戦争法」に反対する学生・若者のグループ・SEALDs(シールズ)の本間信和さん

による元気でさわやかなスピーチが行われました。「民主主義は国民一人ひとりが主人公。観客席や応援席はありません。ここに一人ひとりが行動を起こしましょう」という訴えに、会場は万雷の拍手に包まれました。

本間さんと杉尾ひでやさん(元TBSニュースキャスター)との対談では、戦争法や格差・貧困、子育てや学生生活の厳しさ、マスコミのあり方などが語られ、参加者の共感を得ました。

奇しくも同日、安倍首相が参院選の応援に長野県に入ったこともあり、集会は戦争法廃止と安倍政権退陣に沸きかえりました。

共同こそ  
政治を変える  
原動力

昨年の「戦争法



「戦争法廃止」を掲げる参加者

案反対6・7県民集会」から1年。「戦争法」は強行されましたが、県民はあきらめることなくたたかいてきた。1年前、「戦争法案阻止」で30年ぶりに回復した共同のりくみは、市民と野党共同の統一候補の実現にまで発展し、さらに多方面にひろがる可能性があります。共同こそ政治を変える原動力です。

(長野医療生協顧問 山口光昭)



延々と続いた賑やかなパレード

## 待合室

昨年9月国会は、憲法違反の専門家の指摘を無視して安保関連法を強行成立させました。そも

そも「憲法」に反する法律はその効力を有しない」と憲法に規定されていますから、安保関連法は法として有効かが疑問です。憲法に反するだけでなく、数を頼みに国民の声を踏みにじる行為は民主主義の破壊でもあります▼ところで安保関連法を成立させた自公両党の議員数は衆議院で3分の2を上回りますが、比例代表選挙での得票数をみれば有権者の4分の1に過ぎません。選挙制度のからくりの結果でもありますが、有権者の約半数が投票しなかったこともこのような状況を生み出すことに繋がっています▼安保関連法は廃止しかないといいながら署名の数でも表明されていません。7月には参議院議員選挙が行われます。今回こそ、有権者として意志を表明しよるべきではありませんか。戦争に行くな!選挙に行くな! (花)